

令和5年度

6月補正予算の概要

(単位 千円)

会計名	補正前	補正額	補正後	補正額の財源内訳			財源内訳欄の「その他」及び「一般財源」の内容
				国 支 出 金	地 方 債 そ の 他	一 般 財 源	
一般会計 (議案第9号)	67,265,155	1,413,153	68,678,308	901,135	債) 12,300 他) 22,500	477,218	繰入金 16,400 繰越金 477,218 諸収入 6,100
内 訳	1 物価高騰対策事業	732,233		512,812		219,421	
	2 デジタル田園都市国家構想交付金 関連事業	362,472		186,939		175,533	
	3 その他事務事業	318,448		201,384	債) 12,300 他) 22,500	82,264	

企 業 会 計	下水道事業 (議案第10号)	7,487,289	6,000	7,493,289		他) 6,000	一般会計補助金 6,000
	合 計	7,487,289	6,000	7,493,289		他) 6,000	

補正額合計	1,419,153
-------	-----------

令和5年6月9日

令和5年度 6月補正予算目的別内訳

歳 入

【一般会計】

(単位 千円、%)

款	現 計 予 算 額	補 正 額	計	構 成 比
1 市 税	15,601,821		15,601,821	22.7
市 民 税	6,244,119		6,244,119	9.1
個 人 市 民 税	5,022,642		5,022,642	7.3
法 人 市 民 税	1,221,477		1,221,477	1.8
固 定 資 産 税	7,975,017		7,975,017	11.6
軽 自 動 車 税	448,755		448,755	0.6
市 た ば こ 税	933,090		933,090	1.4
入 湯 税	840		840	0.0
2 地 方 譲 与 税	610,094		610,094	0.9
3 利 子 割 交 付 金	5,000		5,000	0.0
4 配 当 割 交 付 金	30,000		30,000	0.0
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	27,000		27,000	0.0
6 法 人 事 業 税 交 付 金	240,000		240,000	0.4
7 地 方 消 費 税 交 付 金	3,300,000		3,300,000	4.8
8 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	13,000		13,000	0.0
9 自 動 車 取 得 税 交 付 金	1		1	0.0
10 環 境 性 能 割 交 付 金	26,000		26,000	0.0
11 地 方 特 例 交 付 金	110,000		110,000	0.2
12 地 方 交 付 税	14,000,000		14,000,000	20.4
普 通 交 付 税	13,300,000		13,300,000	19.4
特 別 交 付 税	700,000		700,000	1.0
13 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	25,000		25,000	0.0
14 分 担 金 及 び 負 担 金	235,303		235,303	0.4
15 使 用 料 及 び 手 数 料	1,022,133		1,022,133	1.5
16 国 庫 支 出 金	13,188,676	741,438	13,930,114	20.3
17 県 支 出 金	5,139,278	159,697	5,298,975	7.7
18 財 産 収 入	508,363		508,363	0.7
19 寄 附 金	2,302,201		2,302,201	3.4
20 繰 入 金	4,534,836	16,400	4,551,236	6.6
21 繰 越 金	1	477,218	477,219	0.7
22 諸 収 入	1,715,148	6,100	1,721,248	2.5
23 市 債	4,631,300	12,300	4,643,600	6.8
普 通 債 ・ 災 害 復 旧 債	4,231,300	12,300	4,243,600	6.2
特 例 地 方 債	400,000		400,000	0.6
合 計	67,265,155	1,413,153	68,678,308	100.0

令和5年度 6月補正予算目的別内訳

歳 出

【一般会計】

(単位 千円、%)

款	現 計 予 算 額	補 正 額	計	構 成 比
1 議 会 費	370,476		370,476	0.5
2 総 務 費	6,518,623	340,761	6,859,384	10.0
3 民 生 費	26,355,194	49,890	26,405,084	38.5
4 衛 生 費	5,161,141	167,094	5,328,235	7.8
5 労 働 費	141,602		141,602	0.2
6 農 林 水 産 業 費	2,274,807	157,582	2,432,389	3.6
7 商 工 費	5,621,298	625,195	6,246,493	9.1
8 土 木 費	6,736,104	29,021	6,765,125	9.9
9 消 防 費	2,143,551	2,000	2,145,551	3.1
10 教 育 費	4,850,895	41,610	4,892,505	7.1
11 災 害 復 旧 費	590,500		590,500	0.8
12 公 債 費	6,400,964		6,400,964	9.3
13 予 備 費	100,000		100,000	0.1
合 計	67,265,155	1,413,153	68,678,308	100.0

令和5年度 6月補正予算性質別内訳

歳 出

【一般会計】

(単位 千円、%)

区 分	現 計 予 算 額	補 正 額	計	構 成 比
1 人 件 費	10,083,594	353	10,083,947	14.7
職 員 給	6,526,774	173	6,526,947	9.5
退 職 手 当	414,947		414,947	0.6
そ の 他	3,141,873	180	3,142,053	4.6
2 扶 助 費	17,772,114		17,772,114	25.9
3 公 債 費	6,400,964		6,400,964	9.3
小 計	34,256,672	353	34,257,025	49.9
4 物 件 費	10,232,933	864,927	11,097,860	16.2
5 維 持 補 修 費	363,229		363,229	0.5
6 補 助 費 等	4,779,966	208,205	4,988,171	7.3
下 水 道 事 業 関 係	917,917		917,917	1.4
そ の 他	3,862,049	208,205	4,070,254	5.9
7 積 立 金	1,590,063		1,590,063	2.3
8 投 資 及 び 出 資 金	551,136	2,500	553,636	0.8
9 貸 付 金	1,278,111		1,278,111	1.9
10 繰 出 金	5,836,225		5,836,225	8.5
11 予 備 費	100,000		100,000	0.1
12 投 資 的 経 費 (うち人件費)	8,276,820 (4,250)	337,168	8,613,988 (4,250)	12.5 (0.0)
1) 普 通 建 設 事 業 費	7,686,320	337,168	8,023,488	11.7
補 助 事 業 費	3,009,778	262,972	3,272,750	4.8
単 独 事 業 費	4,676,542	74,196	4,750,738	6.9
2) 災 害 復 旧 事 業 費	590,500		590,500	0.8
合 計	67,265,155	1,413,153	68,678,308	100.0

令和5年度 6月補正予算 主要事業等内訳

○物価高騰対策事業（電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金関連事業）

【一般会計】										(単位 千円)
No.	款・項・目	新規	事業名	概要	補正前額	補正額	補正額の財源内訳			補正後額
							国県支出金	地方債その他	一般財源	
1	2総務費 1)総務管理費 (1)一般管理費	新	私立学校等給食等緊急支援金 給付事業 【総務課】	物価高騰による給食材料費等の高騰の中、市立小中学校と同様に市内の私立小中学校や市外の公立及び私立中学校に通う児童生徒の保護者の経済負担軽減のため、物価上昇相当額を支援し、保護者の負担軽減を図る。 <対象校> 尚学館小学校、尚学館中学校、聡明中学校、市外の公立及び私立中学校 <支援期間> 令和5年4月分～令和6年3月分 支援金 821千円 小学生：1,800円×95人=171千円 中学生：2,000円×325人=650千円 事務費 90千円	0	911	591		320	911
2	4衛生費 1)保健衛生費 (6)環境衛生費	新	省エネ家電買い替え促進支援 事業 【脱炭素政策室】	現在使用しているエアコン及び冷蔵庫のより高効率な省エネ家電への買い替えを支援し、電気料金高騰の影響を受けている市民の負担を軽減するとともに、「ゼロカーボンシティ」実現に向け温室効果ガス排出削減を図る。 <対象家電> エアコン 省エネ性能★2以上(2027年度目標) 冷蔵庫 省エネ性能★3以上(2021年度目標) <対象者> 5万円以上の対象家電の購入者(※新規購入は対象外) <補助額> 補助対象経費5万円以上10万円未満 1万円 補助対象経費10万円以上15万円未満 2万円 補助対象経費15万円以上 3万円 <想定台数> 600台 <申込開始時期> 令和5年10月を予定 補助金 34,510千円 事務費 817千円	0	35,327	22,926		12,401	35,327
3	6農林水産業費 1)農業費 (3)農業振興費 (4)畜産業費	新	農畜産業燃料飼料価格高騰 対策事業 【農業畜産課】	昨今の国際情勢による燃料価格高騰に伴う農業経営への影響を緩和するため、国と農業者が1:1で積み立てを行い、燃油価格高騰時に補填する国の「セーフティネット構築事業」に加入する際の農家の積立経費を県の支援と合わせて支援する。また、飼料の価格高騰に伴う畜産農家の経営への影響を緩和するため、価格上昇分の一部を支援する。 ①農業用燃料価格高騰対策 <補助先> 国の「セーフティネット構築事業」に加入した施設園芸農家及び茶生産農家 <補助額> 積立コースにより 2円～6円/L 上限200千円 補助金 1,200千円 ②畜産飼料価格高騰対策 <補助先> 畜産農家(肉用牛、酪農、養豚、養鶏) <補助額> 1頭(羽)につき飼料価格の上昇分の1/2相当額 上限 2,000千円(個人・法人間わず) 補助金 68,889千円	0	70,089	45,486		24,603	70,089
4	3)水産業費 (2)水産業振興費	新	水産業燃油価格高騰対策事業 【水産課】	燃油価格高騰に伴う水産業者の経営への影響を緩和するため、全ての形態の漁業経営に対し燃油価格上昇分の一部を助成する。 <補助先> 市内海面漁業協同組合 <補助額> 3円/L (令和4年度第4四半期における燃油価格の上昇により増加した漁業者の負担相当額) 補助金 21,960千円	0	21,960	14,252		7,708	21,960

【一般会計】

(単位 千円)

No.	款・項・目	新規	事業名	概要	補正前額	補正額	補正額の財源内訳			補正後額
							国県支出金	地方債その他	一般財源	
5	7商工費 1)商工費 (2)商工振興費	新	「のべおか市民生活応援商品・サービス券」全世帯配布事業 【商業・駅まち振興課】	エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている市民生活を支援するとともに、市内消費を下支えするため、市内全世帯向けに「のべおか市民生活応援商品・サービス券」を発行する。 <発行総額> 300,000千円 <対象者> 令和5年7月1日時点で、延岡市に住民登録のある全世帯 <商品券額> 1世帯に5,000円(500円×10枚)を配布 <配布世帯> 約60,000世帯(基準日7月1日予定) <配布方法> 世帯主宛に商品券を郵送 <発送期間> 令和5年9月以降に発送予定 <取扱店> 延岡市の事業者約800店 委託料(発行、換金、郵送) 372,753千円 事務費 400千円	0	373,153	242,169		130,984	373,153
6		新	第6弾 「使おっ!のべおかプレミアム商品・サービス券」発行事業 【商業・駅まち振興課】	エネルギー・食料品価格等の物価高騰が地域経済や市民生活に及ぼしている影響を軽減するため県の「物価高騰対策プレミアム付商品券等発行事業」を活用して、第5弾に引き続き、第6弾プレミアム商品・サービス券を発行する。 <プレミアム率> 30% <発行総額> 390,000千円(プレミアム分90,000千円) <内容等> 1セット6,500円の商品・サービス券(紙・電子)を5,000円で販売 <購入限度額> 1人あたり4セット <総発行数> 紙:47,000セット、電子:13,000セット 計60,000セット <販売開始> 令和5年9月(予定) <商品券の使用期間> 販売開始日から令和6年1月上旬 <購入条件> 第5弾の抽選で外れた方や申し込みをしていない方を優先 委託料 121,640千円 事務費 664千円	0	122,304	100,838		21,466	122,304
7		新	「のべおかCOIN」キャッシュレスポイント発行事業 【商業・駅まち振興課】	エネルギー・食料品価格等の物価高騰が地域経済や市民生活に及ぼしている影響を軽減するため、県の「物価高騰対策プレミアム付商品券等発行事業」を活用して、市内加盟店のみで使える「のべおかCOIN」キャッシュレスポイント(2,000ポイント)をユーザーに付与する。あわせて加盟店及びユーザーのさらなる増加を図る。 <発行ポイント数> 7,000万ポイント(ユーザー増を目指し35,000人を想定) 委託料 73,285千円	0	73,285	60,422		12,863	73,285
8		新	民間活力による消費喚起応援事業 【商業・駅まち振興課】	県の「県・市町村連携プレミアム付商品券等発行事業」を活用して、事業者団体や商店街組織等が市内における消費喚起を目的に実施するイベント等の事業費を補助する。 <対象者> ①法人格を有する団体又は規約等を有する任意団体であって1年以上の活動実績を有し、かつ、事業者で構成する者 ②商店街等で消費促進に取り組む団体 <補助率> 4/5以内(割引キャンペーンの場合は割引率上限50%以内を補助額とする。) <補助金額> 上限額1,000千円/件(事業者団体は5,000千円/件) <補助件数予定> 商店街等が実施するイベント等 8件 事業者団体が実施する割引キャンペーン等 2件 補助金 18,000千円 事務費 698千円	0	18,698	15,416		3,282	18,698

【一般会計】

(単位 千円)

No.	款・項・目	新規	事業名	概要	補正前額	補正額	補正額の財源内訳			補正後額
							国県 支出金	地方債 その他	一般財源	
9	10教育費 6)保健体育費 (4)学校給食施設費	新	学校給食緊急支援金給付事業 【保健体育課】	<p>物価高騰による学校給食の食材費等の高騰の中、学校給食調理場運営委員会に対し給食費の物価上昇相当額を支援することで、保護者の負担軽減を図る。</p> <p><対象校> 公立小中学校 (42校) <支援期間> 令和5年4月分～令和6年3月分</p> <p>支援金 16,506千円 小学生：1,800円×5,850人＝10,530千円 中学生：2,000円×2,988人＝5,976千円</p>	0	16,506	10,712		5,794	16,506
物価高騰対策事業 合計						732,233	512,812		219,421	

令和5年度 6月補正予算 主要事業等内訳

○デジタル田園都市国家構想交付金関連事業

【一般会計】

(単位 千円)

No.	款・項・目	新規	事業名	概要	補正前額	補正額	補正額の財源内訳			補正後額
							国県支出金	地方債その他	一般財源	
1	2総務費 1)総務管理費 (9)企画費		「空飛ぶクルマ」も見据えた新たな救急搬送体制づくり事業 【スマートシティ推進室】	<p>令和5年度の国の「デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）」採択決定を受け、慶應義塾大学「空飛ぶクルマ研究ラボ」や医療・防災関係者等との連携の下、「空飛ぶクルマ」を医療分野や防災分野で活用し「一人でも多くの市民の命を救う」ためのプロジェクトを推進する。またその中で、令和4年度に国の「デジタル田園都市国家構想推進交付金（デジタル実装タイプ）」を活用して構築した、救急搬送時間の短縮や迅速な医療措置等を図るためのシステム（Q a a Sシステム）の高度化を図り、さらに「一人でも多くの命を救う」救急医療の実現を図る。</p> <p>委託料 101,800千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 「助かる命を増やす」ためのさらなる新技術実装によるQ a a Sシステムの高度化 <ul style="list-style-type: none"> ①救急搬送時のライブ配信システム等の導入調査及び「航空モビリティとの患者情報共有システム」構築調査 22,300千円 「空飛ぶクルマ」の医療・防災分野での利用促進 <ul style="list-style-type: none"> ①「医療・防災用空飛ぶクルマ実装計画」詳細計画策定に向けた医療・防災分野における調査及び医療・防災関係者の参画による「空飛ぶクルマ」の飛行実験 37,500千円 ②「空飛ぶクルマ」シミュレータ展示・延岡版シミュレーション整備及び市民生活に密着した活用に向けた講演会、ワークショップなどの開催 27,000千円 命を守るためのG I Sクラウドシステムの活用 <ul style="list-style-type: none"> ①医療・防災分野における「空飛ぶクルマ」のルート等調査及びそのシミュレーションを行うためのシステム構築に向けた調査・検討 15,000千円 	13,000	101,800	56,746		45,054	114,800
2		新	平常時・災害時共通 災害に強い地方創生ネットワーク構築事業 【スマートシティ推進室】	<p>令和5年度の国の「デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）」採択決定を受け、平常時には地方創生を推進し、災害時には携帯電話やスマートフォンが不通になっても専用回線で通信ができるネットワークシステムを整備する。平常時は、観光客や出張者のニーズの把握及びそのニーズに応じた情報提供を行い域内消費の拡大と関係人口の増加を図る。また、災害時には、このネットワークにより迅速な災害復旧や安否確認、避難生活に必要な生活必需品等の提供を可能とし「誰一人取り残さない災害に強いまちづくり」を推進する。</p> <p>委託料 199,150千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ①平常時のサービスに係るシステム構築費用 (アンケート機能、個別最適なおすすめ情報サービス提供、のべおかC O I Nとの連携) 31,500千円 ②災害時のサービスに係るシステム構築費用 (市役所と主要避難所間の双方向による情報提供・情報収集、避難所の安否確認等) 30,000千円 ③共通部分に係るシステム構築費用 (基地局設置、サーバー・システム運用) 137,650千円 <p>旅費 286千円</p>	0	199,436	99,575		99,861	199,436

【一般会計】

(単位 千円)

No.	款・項・目	新規	事業名	概要	補正前額	補正額	補正額の財源内訳			補正後額
							国 県 支出金	地方債 その他	一般財源	
3	6農林水産業費 1) 農業費 (3) 農業振興費	新	有害鳥獣が近づかない 里山づくり実証事業 【林務課】 【総合農政課】	<p>令和5年度の国の「デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）」採択決定を受け、有害鳥獣が人里に近づかない環境を整備するため、デジタル技術を用いた鳥獣害対策を実証し、地域住民や狩猟者の労務軽減や作物被害の減少につなげるとともに、国の研究機関である農研機構等と連携して「のべおか里山塾」を開校し、次のような研修を市民のみならず、市外・県外の方々にも提供し、鳥獣害対策に従事する人材を養成していくとともに、自然と人の生活との調和を重視した集落づくりを全国に発信し、それに共感する方々の移住定住につなげる。あわせて、身体に負担がかからず新規就農者も就農しやすい農業実現のためのロボット稲作やスマートフォンによる農地管理の研修も行い、耕作放棄地の拡大を防ぐ。</p> <p>①里山塾開校（卒業単位取得型）による地域づくりと狩猟者の育成・確保対策 1) 罾かけ講習、農業体験、稲作ロボット操作研修、カヌー体験、民泊を通じたジビエや料理教室他 （講座開設委託料） 1,020千円 2) 罾かけ名人の技術のテキスト化及び狩猟免許取得のための学習会の開催他 （講座開設委託料） 5,000千円 （講座開設委託料） 2,000千円 3) 研修集会施設の研修環境整備（w i - f i 設備等） ②鳥獣が人里に近づかないデジタル技術を活用した鳥獣害対策 1) 獣道ゾーニング調査、効果的な罾設置調査等 （調査分析委託料） 8,000千円 2) 里山塾生を含む集落住民等を対象とした罾かけ名人による罾かけ実地指導・勉強会の開催 （講演委託料） 2,000千円 3) 赤外線カメラや超音波スピーカー、LED投光器等を活用したシカの追払い検証、 検証データの蓄積管理・結果分析・対策のアドバイス （調査分析委託料） 22,110千円 4) G I S クラウドシステムを活用した鳥獣出没・捕獲場所等のマップ作製 （製作委託料） 2,706千円 ③スマート稲作支援 1) 里山塾のカリキュラムの一つとして、種まきドローン、除草等を行うロボット操作、 水位管理等研修 （講座開設委託料） 18,400千円 委託料 61,236千円</p>	0	61,236	30,618		30,618	61,236
デジタル田園都市国家構想交付金関連事業 合計						362,472	186,939		175,533	

令和5年度 6月補正予算 主要事業等内訳

○その他事務事業

【一般会計】										(単位 千円)		
No.	款・項・目	新規	事業名	概要	補正前額	補正額	補正額の財源内訳			補正後額		
							国県支出金	地方債その他	一般財源			
1	2総務費 1)総務管理費 (8)災害対策費	新	被災者支援システム導入事業 【危機管理課】	令和4年台風第14号災害を教訓に、被災後短期間で膨大な災害対応業務が発生する中で、被災者に対し迅速且つきめ細かな支援を職員の業務負担軽減を図りながら行うため、被災者の支援状況や被害認定調査結果等を一元的に集約する被災者台帳の作成やマイナンバーを活用した罹災証明書のオンライン申請・コンビニ交付を可能とする国が整備した被災者支援システムを導入する。 委託料 4,923千円 使用料及び賃借料 805千円	0	5,728			5,728	5,728		
2		新	多目的防災広場調査検討事業 【危機管理課】	本市は、南海トラフ巨大地震や、想定を超える浸水被害などの大規模な災害が発生した場合における、応急仮設住宅用地や災害ごみステーション用地等が不足している現状にある。そのため、新たに一定規模の平坦地が確保できる市有地を選定し、その活用可能性の調査・検討を行う。 委託料 1,078千円	0	1,078			1,078	1,078		
3	(9)企画費	新	誰一人取り残さない「SDGs未来都市」推進事業 【企画課】	本市がこれまで「脱炭素先行地域」や「スマートシティ」に国から選定されるなど、先進的な取組を行ってきたことが評価され、本市は令和5年5月22日に宮崎県で初めて国から「SDGs未来都市」に選定されるとともに、「自治体SDGsモデル事業」に九州で唯一選定された。これを契機に、国のモデル事業支援策を活用し、市民等のアクションブックを作成することをはじめとしてさらなる機運醸成を行いSDGsの推進を図る。 (1)「持続可能な都市」実現事業 11,620千円 SDGsの達成に向け一人でも多くの行動する市民が生まれ、「持続可能な都市」を実現することを目指し、次のことに取り組む。 ① 女性や障がい者、若者、外国籍住民なども含め、広くさまざまな市民の方々が参加する形での意見交換会「ワールドカフェ」の開催 ・「ワールドカフェ」開催経費(謝金、旅費、印刷製本費、委託料 他) 4,065千円 ・(仮称)のべおかSDGsネットワーク(報酬、郵便料) 196千円 ② 「ワールドカフェ」で出された意見も踏まえ、SDGsに関する活動の目安や優良事例等をまとめたアクションブックを作成する。 ・PR動画、(仮称)SDGsアクションブック(制作委託料) 1,500千円 ③ 「ワールドカフェ」に参加できない市民も広く対象にした講演会を開催する。 ・講演会(市民向け)(謝金、旅費、印刷製本費、会場借上費、委託料 他) 3,775千円 ・駅前大型デジタルサイネージ広告、新聞広告他(制作委託料、広告料) 2,084千円 (2)「持続可能な都市」実現をリードする市役所づくり 3,380千円 SDGsの達成に向け、市役所としてのアクションブック作成を目指し、市民のSDGsの取組をリードできる職員を育成するとともに、環境に配慮した製品や取組の調査等を行う。 ・SDGs職員研修及びワークショップ等(謝金、旅費、消耗品費) 3,380千円	0	15,000	15,000			15,000		
4	3民生費 1)社会福祉費 (4)高齢者福祉費	新	介護施設等整備促進事業 【介護保険課】	県が創設した地域医療介護総合確保基金を活用して、令和5年度に新設される認知症高齢者グループホームの施設整備及び開設準備に対し補助を行う。 <補助先>株式会社ビジュアルビジョン <開設予定地> 行徳町 補助金 48,702千円(うち施設整備分 33,600千円、準備経費分 15,102千円)	0	48,702	48,702			48,702		

【一般会計】

(単位 千円)

No.	款・項・目	新規	事業名	概要	補正前額	補正額	補正額の財源内訳			補正後額
							国県支出金	地方債その他	一般財源	
5	4衛生費 1)保健衛生費 (2)保健予防費		新型コロナウイルスワクチン接種事業 【地域医療政策課】	個別接種体制への移行を進める国の方針により、これまで県が実施してきた個別接種促進支援事業が市に移管されるため、個別接種を週100回4週以上実施する医療機関に対し協力金を支給する。また、小児・乳幼児について使用可能なワクチンが追加されたことなどを踏まえ、医師会等との協議の結果、接種後の経過観察など万全の態勢を整えるための集団接種体制を継続することとし、それに必要な経費を計上する。 協力金 16,000千円 使用料及び賃借料 4,500千円 報償費 1,740千円 役務費 363千円	340,185	22,603	22,603			362,788
6	(4)健康推進費	新	介護保険料・国民健康保険税値上げストップ元気な高齢者表彰事業 【健康長寿課】	前年度の後期高齢者医療健診の結果を活用し、後期高齢者医療健診を受診した75歳以上の市民のうち、健診項目の数値が基準値以内であるなどの表彰基準を満たす方を表彰する制度を創設するとともに、その表彰式とあわせ記念講演会を開催することで、健康増進及び健診受診継続に向けたさらなる機運醸成を図る。 需用費 442千円 役務費 132千円 使用料及び賃借料 120千円 報償費 107千円 旅費 80千円	0	881			881	881
7	(5)健康増進施設費	新	ヘルストピア延岡長寿命化計画策定事業 【総合福祉課】	ヘルストピア延岡は平成6年のオープン以来約30年経過し、送水ポンプや制御盤などの機械・設備等の老朽化のため、管の破裂等運営に多大な支障が生じる事案が発生している。利用者の安全を確保し、且つ施設の長寿命化を図るため、令和4年度に実施した給湯給水管漏水調査の結果も踏まえ長寿命化計画策定のための調査・分析を行う。 委託料 13,508千円	0	13,508			13,508	13,508
8	(6)環境衛生費		ゼロカーボンシティ推進モデル事業 【脱炭素政策室】	国の「脱炭素先行地域」選定を受け、その交付金を活用して、採択を受けた下記の事業を実施する。 ・太陽光発電量や温室効果ガス排出量を見える化しながら域内の電力の需給バランスを調整し電力の地産地消を実現するエネルギーマネジメントシステムの導入 54,000千円 ・脱炭素への意識向上・行動変容のための啓発キャンペーン等 20,000千円 ・省エネ設備の導入や日常生活の脱炭素化にポイントを付与するアプリの構築 24,847千円 ・先行地域での太陽光発電設備等の価格の第三者機関によるチェック 3,102千円 ・各家庭に無償で太陽光発電設備等を設置するとともに安価な電気を供給する延岡脱炭素エネルギーマネジメント(株)へ市が25%出資することで、経営に対し必要な監査を行うとともに、契約内容のチェック等を行い、地域住民の方々の信頼を確保しながら着実に脱炭素化を進める。 2,500千円 ・当初予算と国交付決定額との調整 △10,178千円 補助金 63,822千円 委託料 27,745千円 出資金 2,500千円 事務費 204千円	233,972	94,271	80,318		13,953	328,243
9	6農林水産業費 1)農業費 (3)農業振興費	新	「北浦茶」マーケティング戦略構築事業 【総合農政課】	令和4年度末に農家や市等が共同で「北浦茶将来ビジョン」を策定したが、そのビジョンに基づく取組として、日本政策金融公庫の支援事業を活用し、顧客ニーズ調査や専門的な知見に基づく現状分析、課題抽出を行い、マーケティング戦略を構築する。 委託料 300千円	0	300		地域連携支援事業費 300		300
10	7商工費 1)商工費 (3)地域開発推進費	新	「延岡の社長」プロデュース事業 【工業振興課】	延岡市内において起業・創業を希望する者の現状や、各支援機関に対するヒアリングを踏まえ、コロナ禍でのダメージから地域経済が立ち直るためにも、意欲的な起業家や起業・創業を希望する者に対し、これまで以上に支援体制を強化する必要があることから、本市において起業・創業や創業後の事業拡大を希望又は希望する前の段階にある者・事業者に対し、コンテスト的なプロセスなどを経て、多様な人的ネットワークにより有形・無形のさまざまな支援を行う。 委託料 1,192千円 役務費 363千円 旅費 139千円 報償費 32千円	0	1,726			1,726	1,726

【一般会計】

(単位 千円)

No.	款・項・目	新規	事業名	概要	補正前額	補正額	補正額の財源内訳			補正後額
							国 県 支出金	地方債 その他	一般財源	
11	(5)観光費	新	インバウンド再起動加速化事業 【観光戦略課】	インバウンドが本格的に再開されている中、国の補助採択を受け、インバウンド需要が最も高いと見込まれる台湾をターゲットとして、観光コンテンツの造成やモニターツアーの実施、プロモーション活動を展開し、本市におけるインバウンドの更なる推進を図る。 委託料 15,000千円 (観光コンテンツ造成、モニターツアー、多言語対応、プロモーション等)	0	15,000	9,500		5,500	15,000
12			北方地域ユネスコエコパーク拠点施設整備・誘客促進事業 【観光戦略課】	令和4年度に策定した「北方地域ユネスコエコパーク準拠点施設整備計画」に基づき、旧下鹿川小学校を宿泊滞在型の施設とするため、地元住民や有識者を交えた施設整備推進委員会での協議も行いながら、基本設計を行う。 委託料 17,204千円 報償費 38千円 旅費 51千円	6,396	17,293		地域振興基金繰入金 16,800	493	23,689
13		新	祝子川温泉「美人の湯」リニューアルプラン策定事業 【観光戦略課】	祝子川温泉美人の湯は、建物及び各設備の経年劣化が進んでいることや、地域の人口及び施設利用者が年々減少傾向にあることなどから、施設のあり方の検討や抜本的な経営改革が必要になっている。令和4年度に民間活力の導入を前提にサウンディング型市場調査を実施した結果、施設改修や料金改定等を前提として指定管理者による事業展開の可能性が確認できたことから、今後の施設運営のあり方や施設改修等について検討する委員会を設置し検討を進め、必要となる施設改修のための基本計画図等を作成する。あわせて、更なる誘客を図るため、市街地から祝子川地区への魅力ある導線を生み出す観光ルート創出計画を策定する。 委託料 894千円 報償費 171千円 旅費 171千円	0	1,236			1,236	1,236
14	8土木費 2)道路橋梁費 (2)道路維持費		道路維持補修事業 【土木課】	道路陥没等の問題が長年指摘されてきた土々呂地区において、令和4年度に実施した調査結果を踏まえ今後計画的に補修を実施することとし、その中でまず今年度は、特に道路陥没の危険性の高い箇所について補修を実施する。 修繕料 8,800千円 (22箇所)	296,939	8,800			8,800	305,739
15	3)河川費 (2)河川改修費		河川管理事業 【土木課】	出水期及び今後の台風に備え、昨年の台風第14号等の後改めて緊急に市内一円の市管理河川のパトロールを行った結果、新たな土砂堆積箇所等が確認されたため、土砂撤去や樹木伐採を行う。 委託料 12,300千円 (当初 12河川 → 16河川)	10,505	12,300		(債) 12,300		22,805
16	10教育費 2)小学校費 (1)学校管理費 3)中学校費 (1)学校管理費	新	小中学校換気対策事業 【学校教育課】	国の補助制度を活用し、感染症の影響を最小限に抑え、児童生徒の活動を制限せずに教育活動を継続する体制を早急に確保するため、教室等における効果的な換気の実施に必要な備品等の整備を行う。 <対象校> 市内小中学校 42校 (小学校 7,074千円、中学校 3,010千円) 備品購入費(空気清浄機、CO2モニター) 7,225千円 需用費 2,859千円	0	10,084	5,033		5,051	10,084

【一般会計】

(単位 千円)

No.	款・項・目	新規	事業名	概要	補正前額	補正額	補正額の財源内訳			補正後額
							国県支出金	地方債その他	一般財源	
17	5) 社会教育費 (1) 社会教育総務費		自治公民館建設補助事業 【社会教育課】	地域活動の活性化を目的とし、自治公民館の改修等に係る経費を補助する。 ①物価高騰による工事請負費増額に係る補助額の変更 <対象公民館> 方財公民館、大貫中区公民館、中島公民館、岡元公民館、細見公民館、ひばり山手区公民館、唐立菅農研修館 <補助率> 1/2 上限額 3,000千円(改修)、1,500千円(空調設備) 補助金 393千円 ②新規補助 <対象公民館> 富美山西区公民館(空調設備) <補助率> 1/2 上限額 1,500千円 補助金 272千円 ③令和4年台風第14号の災害復旧に係る補助 <対象公民館> 下渡公民館(床改修)、吉野公民館・中三輪公民館(放送設備) <補助率> 2/3 補助金 2,683千円	4,755	3,348			3,348	8,103
18		新	自治公民館施設等整備助成事業 【社会教育課】	自治宝くじコミュニティ助成事業を活用し、自治公民館の屋外放送設備及び空調設備の整備費用を助成し、防災力強化や地域コミュニティ活性化を図る。 補助金 3,800千円 (下三輪公民館、南古城公民館)	0	3,800		自治宝くじ助成金 3,800		3,800
その他事務事業 概要掲載事業 合計						275,658	181,156	33,200	61,302	
その他事務事業 合計						318,448	201,384	34,800	82,264	
一 般 会 計 合 計					67,265,155	1,413,153	901,135	34,800	477,218	68,678,308

【企業会計】

(単位 千円)

No.	会計名 款・項	新規	事業名	概要	補正前額	補正額	補正額の財源内訳			補正後額
							国 県 支出金	地方債 その他	一般財源	
1	下水道事業 2事業費用 1) 営業費用		下水道管渠補修・修繕事業 【下水道課】	令和4年度に行った土々呂地区の道路空洞化調査の結果を基に、下水道管路の影響による道路陥没の危険性の高い箇所を今後計画的に補修することとし、その中でまず今年度は特に緊急性の高い箇所について補修を実施する。 修繕料 6,000千円 (12箇所)	14,800	6,000		(他) 6,000		20,800
企業会計 概要掲載事業合計					14,800	6,000		6,000		20,800

令和5年度 6月補正予算 債務負担行為

【一般会計】（追加）

（単位 千円）

No.	款・項・目	事 項	期 間	限 度 額	財 源 内 訳			債 務 負 担 行 為 を 設 定 す る 理 由
					国 県 支 出 金	地 方 債 そ の 他	一 般 財 源	
1	7商工費 1)商工費 (3)地域開発推進費	「延岡の社長」プロデュース 事業費 【工業振興課】	令和 6 年度	330			330	起業・創業や事業拡大を希望する者に対する起業・創業に向けた準備支援や起業・創業後のフォローアップ等を委託するにあたり、契約期間が2か年にわたるため。

負担金、補助金、交付金明細

【一般会計】		(単位 千円)	
款・項	目	事 項	金 額
2 1) 総務管理費	(1) 一般管理費	私立学校等給食等緊急支援金	821
3 1) 社会福祉費	(4) 高齢者福祉費 48,702	地域密着型サービス等整備等助成事業補助金 施設開設準備経費等支援事業補助金	33,600 15,102
4 1) 保健衛生費	(2) 保健予防費	新型コロナウイルスワクチン個別接種促進支援協力金	16,000
	(6) 環境衛生費 98,332	ゼロカーボンシティ推進モデル事業補助金 省エネ家電買い替え促進支援事業補助金	63,822 34,510
6 1) 農林水産業費	(3) 農業振興費	農業用燃料価格高騰対策事業補助金	1,200
	(4) 畜産業費	畜産飼料価格高騰対策事業補助金	68,889
3) 水産業費	(2) 水産業振興費	水産業燃油価格高騰対策事業補助金	21,960
7 1) 商工費	(2) 商工振興費 17,880	チャレンジショップ運営補助金 消費喚起応援事業補助金	△ 120 18,000
	(5) 観光費	東九州伊勢えび海道事業負担金	500
8 5) 都市計画費	(4) 下水道費	下水道事業補助金	6,000
9 1) 消防費	(6) 災害対策費	自主防災組織資機材整備事業補助金	2,000
10 5) 社会教育費	(1) 社会教育総務費 7,148	自治公民館建設補助金 自治公民館施設等整備助成事業補助金	3,348 3,800
6) 保健体育費	(4) 学校給食施設費	学校給食緊急支援金	16,506
合 計			305,938